

事業所名

おひさまdekiru Kinder

## 支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

8 日

法人（事業所）理念	自信や意欲の育ち、社会性の向上、生活技術の向上					
支援方針	お子様の発達の特성에応じた療育を行い、保護者と共に笑顔で成長できる支援を目指します。					
営業時間	11 時	0 分から	20 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり (一部)

プログラム	支 援 内 容					
サーキット	サーキット活動を通じて、歩く、ジャンプする、くぐる、止まる等の動作を行う中で様々な感覚を刺激したり、平均台やバランスストーンで平衡感覚を養って行きます。(運動感覚)					
始まりの会	一日の活動予定を視覚支援を用いて知らせることで、見通しを持ち意欲をもって過ごせることにつなげます。(認知行動)					
ことばの音楽療法	ことばを音に置き換えながら感情と感覚を高め、ことばの成長を促して行きます。食べ物や乗り物など、身近にある物を登場させて楽しみながらことばを獲得します。(言語コミュニケーション)					
おやつ	おやつを食べる前に手を洗います。テーブル拭きやお皿並べ等のお手伝いを積極的に取り組み、マナーや片付けも学びます。(健康 生活)					
プログラム	集団の活動で一人ひとりの子どもたちが職員と気持ちのやりとりをする中で「その子らしさ」を表現できる場所を作っていきます。(人間関係 社会性)					
終わりの会	絵本読みを行うことで、子どもたちの気持ちを落ち着かせ一日をふり返る時間を持ちます。(認知行動)					
家族支援	保護者面談を取り、支援内容の要望を伺います。兄弟で参加できるイベント等を開催します。	移行支援			相談所等と定期的にモニタリングを取り、支援内容や現状の連携を行っています。	
地域支援・地域連携	地域のイベント等に参加し積極的に交流をとっています。			職員の質の向上		事業所内にてセッション研修の実施、外部研修にて最新の支援情報を学び、質の向上を図っています。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の行事（新年会、ひなまつり、夏まつり、ハロウィン、クリスマス）、交通安全教室、ゴミ分別学習、食育学習などを行っています。</li> <li>・保護者会を年に数回行っています。</li> </ul>					